

医療法人宏善会 諫早記念病院を受診された患者様へ

(および、医療法人尚整会 菅整形外科病院を受診された患者様)

当院では下記の臨床研究を実践しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	高齢者人工股関節手術に於ける部分セメント固定併用セメントレスシステムの有用性
研究責任者	本川 哲
本研究の目的	今までのステムの最大の問題点は、ステムの固定性であり、特に高齢者の場合、一般に骨粗鬆症が起こり大腿骨に関して、頸部及び骨幹部の皮質は菲薄化しており、また骨の活動性も若年者に比較し遙かに劣っている。そこでステムの固定方法及び安全性について検討することが目的である。
調査期間	2015年以降手術した患者に対し2023年術後評価が終了した時点
研究の方法	人工股関節手術患者を対象とした後ろ向き研究（Retrospective Study）症例対照研究。
個人情報の取り扱い	インフォームド・コンセント等を必ずしも必要としない研究のため研究実施についての情報を研究対象者等に通知又は公開する。
本研究の資金源	なし
利益相反	なし
お問い合わせ先	医療法人宏善会 諫早記念病院 整形外科医 本川 哲